

Bunkyo KOMEI 2017



公明党 文京総支部 ニュース 2017年4月号

発行元：公明党文京総支部 TEL.03-5803-1318(直通) FAX.03-3813-9721 ★e-mail:info@komei-bunkyo.gr.jp ★http://www.komei-bunkyo.gr.jp/

国政報告

年金受給資格 25年→10年に 公明が推進、支給は10月以降

公明党の推進で昨年11月に成立した無年金者救済法により、公的年金の受給資格を得るのに必要な加入期間（受給資格期間）が今年8月以降、25年から10年に短縮されます。この対象者は約64万人に上りますが、実際に年金を受け取るには請求手続きを行う必要があり、年金請求書については日本年金機構が今月末から順次、対象者に送付します。詳しくは、右記連絡先まで。

年金請求書 送付のスケジュール

期間	送付対象者
2月末～3月下旬	1926年4月2日～1942年4月1日生まれ
3月下旬～4月下旬	1942年4月2日～1948年4月1日生まれ
4月下旬～5月下旬	1948年4月2日～1951年7月1日生まれ
5月下旬～6月下旬	1951年7月2日～1955年10月1日生まれ
6月下旬～7月上旬	1955年10月2日～1957年8月1日生まれ
	1926年4月1日以前の生まれ
	共済組合などの期間あり

※男性は1955年8月1日生まれまでが対象

年金事務所 予約相談の案内

実施時間：午前8時半～午後4時
(月～金曜日)
予約申し込みは「ねんきんダイヤル」へ
☎0570-05-1165
(050で始まる電話は☎03-6700-1165)
月曜日 午前8時半～午後7時
火～金曜日 午前8時半～午後5時15分
第2土曜日 午前9時半～午後4時
予約は希望日の1カ月前～前日まで受け付け
加入履歴が国民年金のみの人も利用できます

※年金事務所での手続きに関して日本年金機構は、混雑を避けるため、電話相談窓口（ねんきんダイヤル）で予約してから来訪する「予約相談」を勧めています。なお、今回の改正は老齢年金が対象です。遺族年金や障害年金の要件に変更はありません。

都政報告

私立高校授業料の実質無償化

＊世帯年収760万円未満が対象＊

都は年収約760万円未満の世帯を対象に、私立高校の授業料を実質無償化し、教育費負担を軽減【図参照】。都議会公明党の主張を受け、都は17年度

予算案で特別奨学金の増額を提案。国の就学支援金と合わせて44万2000円を受け取れるように

することで、授業料を実質無償化します。また、今回の施策により本区も800人が対象となります。今後も都議会公明党は、特別奨学金の対象となる世帯年収の基準を「910万円未満」に引き上げることを目指します。



都の私立高校向け特別奨学金の拡充案



女性視点の防災対策に全力！公明提案で「防災ブック」作成

公明党東京都本部女性局は2月26日、都内で「女性の視点をいかした防災対策」フォーラムを開催しました。フォーラムでは、防災士で防災アドバイザーの岡部梨恵子さんが「命をつなぐお片づけ&備蓄」と題する講演を行いました。岡部さんは、自宅で1年以上使っていない物を片付け、各所に「分散備蓄」といった防災備蓄の“コツ”を伝授。「片付けができれば、安全・安心の家が変わっていく。ぜひ命を守る防災備蓄に取り組んでいきましょう」と訴えました。午後2時から行ったフォーラムでは



女性視点の防災ブック

女性スペシャリストによる編集会議を立ち上げ、避難所運営や備蓄品の見直しや液体ミルクの活用などをまとめる。加えて視覚障害者らを配慮した音声コードや点字付きブック、外国人向け英語版も導入。



小池知事が挨拶しました。【小池知事挨拶抜粋】昨年末、都議会公明党から2017年度予算案で政策提言を受けた。そこに盛り込んだ一つの目玉が、女性の視点に立った防災ブックの作成だ。これからも公明党を支えている皆さま、都議会公明党の皆さまと、より都民目線、女性目線で素晴らしい東京にしたい。

視察報告 4月開設！特別養護老人ホーム

「洛和ヴィラ文京春日」(旧教育センター跡地)



この4月開設の「洛和ヴィラ文京春日」を視察しました。定員は129名。このうちユニット型個室99名、従来型多床室17名、短期入所(ショートステイ)12名です。このショートステイは、文京区初のユニット型個室です。

活動報告

防災キャラバンを実施

3月12日、区内10ヶ所で防災キャラバン街頭を実施しました。

